

※記載例を参照の上、ご記入ください。

(様式第3号) 企業・団体名 (株式会社ケーアイフーズ)

SDGs達成に向けた具体的な取組 (要件2) 【R5.11.30変更】

項目 番号	カ テ ゴ リ	チェック項目	取組 レ ベ ル	【非該当】 の場合 選択入力	【予定】の 場合 選択入力	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載) (【非該当】を選択した場合こちらには理由記載)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																	
							1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
																								
1	人 権 ・ 労 働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	基本 (必須)			・雇用、教育、昇進・登用、福利厚生などあらゆる雇用条件で、差別しない体制を構築し、経営トップが積極的に関与している							5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7
2		【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	基本 (必須)			・ハラスメント禁止の旨を就業規則で規程するとともに、違反者は懲戒対象としている							5.1 5.2 5.5			8.5 8.8								16.1
3		【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	基本 (必須)			・労働基準法等の改正内容を経営者を含め共有している。長時間労働は正のための労働生産性の改善、日々の時間管理を徹底している										8.5 8.8								
4		【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	基本 (必須)			・外国人技能実習制度技能実習生へ適切な処遇を行い、労働環境及び生活環境を整備している				4.4					8.7 8.8		10.2 10.3							
5		【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	基本 (必須)			・社員向けの労働安全衛生講習会を実施している。危険箇所や作業手順を日本語・外国語で工場内にパネル掲示している			3						8									
6		【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	基本 (必須)			・産業医によるメンタルヘルス研修を実施し、メンタルヘルスに関する職場の理解を促進している			3															
7		【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	基本 (必須)			・障がい者・高齢者が活躍できる職場環境や就業機会を整備している					5.1 5.5			8.5		10.2 10.3								
8		【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	基本 (必須)			・OJTによる他、人事考課制度により、職務や役割に応じたスキルを明確にし育成に努めている				4	5.5			8	9									
9		【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	基本 (必須)			・パートタイム労働法、労働契約法等の改正内容を理解し、同一労働同一賃金等の原則に沿った体制の整備・対応を行っている。					5.5			8.5		10.2 10.3								
10		【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	チャレンジ (任意)			・健康経営優良法人認定(経済産業省)を取得している			3					8										
11	環 境	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	基本 (必須)			・業務用食材ポリタンクを自社内で粉砕し、リサイクル業者に引き渡している。配送梱包用段ボールについても100%リサイクル業者に引き渡している										11.6 12		14.1						
12		【エネルギー・温室効果ガスの現状把握】 ・自社のエネルギー使用量、温室効果ガス排出量を把握している	基本 (必須)			・日々の電気使用量を把握・記録し省エネ推進に取り組んでいる。倉庫屋根にソーラー発電を設置し、再生可能エネルギーを活用している							7.3					13						
13		【省エネ・温暖化対策の計画・取組】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる	基本 (必須)			・エネルギーコスト削減助成金を活用した工場内のLED化・省エネルギー空調機等への切替を積極的に進めている							7.2 7.3					12.4 13.3						
14		【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	基本 (必須)	【非該当】		・弊社は食品製造業であり、該当する化学物質の取り扱いはない			3.9			6.3					11.6 12.4							

項目 番号	カ テ ゴ リ	チェック項目	取組 レベル	【非該当】 の場合 選択入力	【予定】の 場合 選択入力	具体的な取組 (果などの取得認証があれば、併せて記載) （【非該当】を選択した場合こちらには理由記載）	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																	
							1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
																								
15	環 境	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本 (必須)			・汚水ピットを配備し汚水は浄化してから下水に流している。食品の残留物は工場内の処理機で分解し処分している						6.6									15			
16		【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルに取り組んでいる	基本 (必須)			・食品原材料容器の分別を徹底した上でリサイクル業者に引き渡している。事務用用紙にはFSC認定製品を使用している										13		14.1						
17		【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる	チャレンジ (任意)			・工場用水に井戸水を利用し、使用量をメーターにより管理し削減に努めている						6.4 6.6												
18		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ (任意)			・ISO14001およびエコアクション21は未取得であるが、環境マネジメント体制の構築に向けて情報収集及び社内検討を進めるとともに、エネルギー使用量の把握等に取り組んでいる			3.9			6	7				12	13.3	14	15				
19		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ (任意)			・節電や省エネルギーに関する掲示を行い、社員への周知・意識向上に努めている。今後は対外的な情報発信の充実も検討していく。											12.6							
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ (任意)			・太陽光発電設備を設置し、再生可能エネルギーの創出に取り組んでいる。発電した電力は売電し、再生可能エネルギーの普及への貢献を図っている。							7.2					13						
21		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ (任意)			・製造工程において井戸水を活用し水資源の有効利用に取り組んでいる。また、水使用量を管理し、無駄削減に努めている。											12.2	13	14	15				
22	公 正 な 事 業 慣 行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本 (必須)			・汚職・贈収賄禁止等を含む禁止行為を就業規則に規程し、社内浸透を図っている																16 16.5		
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本 (必須)			・法令遵守及び公正な取引の確保を基本方針とし、不正競争行為を行わない旨を周知している。今後もコンプライアンス意識の向上に努めていく。																16		
24		【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本 (必須)			・特許や商標権は有さないが、製品開発における食材の配合は社外秘情報として厳格に取り扱っている								8.2 8.3	9									
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本 (必須)			・個人情報保護の重要性を認識し、特に個人情報取得時においては利用目的を明示すること等、就業規則においても規程している																16		
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱って <u>いない</u> ことを確認している	チャレンジ (任意)	【非該当】		・弊社は食品製造業であり、紛争鉱物の取り扱いはない																	16	
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ (任意)			・サプライヤー及び取引先とは、長期的かつ良好な関係を構築しており、法令遵守や倫理的な取引の重要性について相互に認識を共有し、過度な負担や不適切な取引が生じないよう配慮している。今後は、人権や環境配慮の観点についても認識の共有を深め、持続可能なサプライチェーンの構築を目指す。						5		8		10		12	13	14	15	16	17	
28		【パートナーシップ構築宣言】(R5.9.5～追加) ・中小企業庁等が推進する「パートナーシップ構築宣言」を作成・公表している ■パートナーシップ構築宣言サイト： https://www.biz-partnership.jp/	基本 (必須)		【予定】	・現時点では「パートナーシップ構築宣言」は未公表であるが、その趣旨を踏まえ、取引先との公正かつ適正な関係構築に努めている。今後、必要に応じて宣言の作成・公表について検討していく。			3					8	9	10							17	

項目 番号		チェック項目	取組 レベル	【非該当】 の場合 選択入力	【予定】の 場合 選択入力	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載) （【非該当】を選択した場合こちらには理由記載）	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																
							1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																							
29	製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本 (必須)			・品質管理室による食品検査 取り置きサンプル、出荷前検査、抜き取り検査、製造現場の菌検査等、点検と監査の徹底の他、衛生マニュアルにより社員への周知徹底に努めている			3.9									12.4					
30		【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本 (必須)			・顧客からのクレーム対応等を一元し、毎朝工場稼働前に行う会議の際に情報を共有し品質保証・品質向上を図っている								9									
31		【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ (任意)			・仕損品の再販売により食品ロス削減を図るとともに、設備・パレット等資材のリサイクル、中古品の積極利用に努めている						6						12	13	14	15		
32		【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ (任意)			・製品の包装において、過剰包装や過度なラベル装飾を抑制し、廃棄物の削減および資源の有効活用に取り組んでいる。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
33	地域貢献・社会貢献	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本 (必須)			・地元中学生の職場体験学習の受入、ハローワーク職員を対象とした工場見学など、地元企業の役割を果たし、地元人材を積極的に雇入れている				4					9		11	12		14	15		17
34		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ (任意)			・地元高校部活動への寄付、地元お祭りへの寄付などを積極的に行っている				4							11			14	15		17
35		【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地産地消、地産外商）している	チャレンジ (任意)			・原材料や取引において地域事業者との関係を重視し、可能な範囲で地域資源の活用に取り組んでいる。今後は地産地消の観点から、地域資源のさらなる活用について検討していく。設備投資、修繕は地元企業を優先的に利用している								8	9		11	12	13				
36	組織体制	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内でも共有している	基本 (必須)			・経営方針や目標については、日常業務や社内コミュニケーションを通じて社員への共有を図っている。								8	9								17
37		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本 (必須)			・法令遵守を基本とした事業運営を行っており、日常業務を通じて社員への意識づけを行っている。今後もコンプライアンス体制の維持・強化に努めていく。																16	
38		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本 (必須)			・環境および社会への影響については、既存の管理体制の中で対応している。現時点では専任部署は設置していないが、今後は体制整備について検討していく。																16	
39		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	基本 (必須)			・取引先や顧客との日常的なコミュニケーションを通じて意見や要望の把握に努めており、それらを業務改善に反映している。今後も適切な対応を継続していく。																16	17
40		【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ (任意)			・事業運営におけるリスクについては、日常業務の中で把握・対応している。今後はリスクの明確化および管理体制の整備を検討していく。																16	
41		【社会的責任】 ・CSR（Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任）の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ (任意)			・企業活動が社会および環境に与える影響を認識し、法令遵守や環境配慮に努めている。今後も責任ある事業運営を継続していく。																16	
42		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ (任意)			・災害や事故等の発生時においても事業継続が可能となるよう、日常的な安全管理および設備管理に努めている。今後は事業継続計画の整備について検討していく。									9		11		13 13.1			16	
43		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ (任意)			・事業の継続的な発展に向けて、将来的な事業承継の必要性を認識している。現時点では具体的な計画はないが、今後検討を進めていく。								8	9								17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組		具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されていることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取組む予定のものであっても、その取組を「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前の【予定】を選択入力してください。）
- ・【非該当】欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合に選択入力し、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載するほか、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、できるだけ、その旨を併せて記載してください。
（※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、女性の活躍推進企業知事表彰、男女共同参画推進県民会議表彰、障がい者雇用優良事業所等表彰、信州豊かな環境づくり県民会議表彰、長野県技能評価認定制度、NAGANOものづくりエクセレンス認定、信州福祉事業所認証・評価制度、信州リサイクル製品認定制度、信州の環境にやさしい農産物認証制度、長野県原産地呼称管理制度、信州おもてなし大賞、えるぼし認定、循環型社会形成推進功労者表彰、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）

- この「要件2」は、ISO26000（※1）、RBA（Responsible Business Alliance）（※2）行動規範等を参考に、非財務情報（SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項）について整理し作成
- 「SDGsとの関連性」については、各項目について、169のターゲットに直接的に当てはまる場合は黒字、間接的（結果として）に寄与する17ゴールが当てはまる場合は、赤字で番号を記載
- 企業が県へ申請する際には、チェック欄へのチェックとあわせ、「具体的な取組」へ取組内容を記載
 - ※1…組織の社会的責任に関する国際規格
 - ※2…労働環境、製造プロセスの環境負荷に対する責任を持っていることを確認するための規定